

多摩地域の観光シンポジウムを開催

～ 7つ会議所と21の商工会が協力・連携して観光振興を推進～

実施日 平成18年10月5日(木) 午後2時から

会場 立川グランドホテル 4階カルロ

主催 多摩観光協議会

多摩地域の経済団体(7商工会議所、21商工会)が観光振興を図る目的で設立。

多摩地域の商工会(21)と商工会議所(7)が連携協力して共同事業(広域連携事業)として多摩の観光振興を図る目的で多摩観光協議会(会長:八王子商工会議所 榎崎彰男会頭)が設立され、多摩地域の観光の可能性について、調査事業を実施し、その調査結果の報告とこれからの多摩地域の可能性とテーマにしたシンポジウムを開催する。

シンポジウムでは多摩地域で取り組む観光まちづくり事例として青梅や三鷹など5地域からの発表や日本に産業観光を広め、産業観光の第一人者であるJR東海の相談役須田寛氏を招き基調講演も予定している。

シンポジウム概要

多摩地域の観光、集客・交流に関するシンポジウム

～磨けば光る多摩の観光～

日時:平成18年10月5日(木) 14:00～17:00

会場:立川グランドホテル 4階 カルロ

調査研究報告:多摩地域の観光・集客・交流に関する調査を実施して

多摩観光協議会事業報告

多摩地域の観光事例紹介

1. 青梅商工会議所
2. 武蔵野商工会議所
3. 三鷹商工会
4. 日野市商工会
5. 東村山市商工会

基調講演 テーマ:多摩地域の観光の未来について

講師:須田 寛 氏 (JR東海 相談役)

多摩観光協議会の活動について

～ 経済団体（商工会・商工会議所）による広域振興事業を展開～

観光資源の開発

多摩観光協議会では、昨年実施した調査結果を踏まえて、経済団体や事業者を中心に専門家を交えたワーキング委員会を設置し、多摩地域の魅力を取り入れた観光ルートを作成するために、観光資源の発掘と活用方法について協議・検討をしており、委員からは様々な視点から資源として可能性があるものや仮想ルートなど100を超える提案があがっている。

人材育成事業

各地域で観光による地域振興（まちづくり）を行ううえで、推進役となる人材の育成は重要な課題である。外部の専門家だけに頼るのではなく、地元にも観光に対する知識等を習得し、地域の推進役を担う人材を育成することを目的とした『多摩観光まちづくりプランナー塾』を実施している。

広報・啓発活動

多摩観光協議会での活動や多摩の観光(魅力)を多くの方に知っていただく目的で、各団体通じての広報のほかに、当協議会で積極的に広報・啓発活動を行っていきます。

啓発活動としては、10月5日(木)のシンポジウムを皮切りに行政や他団体にも呼びかけいきます。広報活動はシンポジウムに合わせ、当協議会のホームページを立ち上げ、多摩地域の観光情報サイトの作成を行っていきます。

(ホームページアドレス：www.tamakan.jp)

本件に関するお問い合わせ先

東京都商工会連合会 地域振興課 担当：小野寺

190-0012

立川市曙町3-7-10 東京都多摩中小企業振興センター2階

TEL：042-525-6951 / FAX：042-525-0899